

## 西脇市保育士等キャリアアップ研修（幼児教育分野）

受講者感想（2022. 10. 21）

<p>○瀧川先生のお話の中で、体を動かす、絵を描く、制作をするなど、それぞれの活動において経験を通して何を育てたいかを考えることが大切なのだと思えました。子ども達と活動する時に、育てたい姿を考えながら計画を立てていけるようにしたいです。</p>
<p>○保育者は日頃から子どもの遊びや生活をよく観察し、子どもが主体的に参加して深い学びへと繋がるような環境を工夫することが重要であると分かりました。子ども達の声を良く聴くこと等を通して、子どもの興味や理解に努めたいと思えました。</p>
<p>○どんな活動をするときも、日々子ども達と関わっている中で、“今”のことに目がいきがちになるが、“先”のことを見据え、丁寧にかかわっていきたいと思います。</p>
<p>○子ども達が、トキメキ・ヒラメキ・気付き発見し、子ども自身がハンドルを握って、自発的に活動したり遊びを進めたりしていけるような環境を、整えたりかかわったりしていけるように保育・教育を行っていきたいと思います。</p>
<p>○子どもの遊びの振り返りだけでなく、保育者が自分の保育の振り返りをしていくことが大切であると、改めて感じました。一人一人の思いを丁寧に受け止めていくことを意識しながら、また、10の姿の重点を置いた保育を心掛けていきたいです。</p>
<p>○公開保育をして、自分の保育と指導計画を見直す良い機会となり、本当に勉強になりました。瀧川先生の言葉で『脳みそに汗をかく保育』を目指し、今回学んだことを活かして、保育・教育をしていきたいと思えます。</p>
<p>○今回の公開保育や講演を通して保育をしていく上での10の姿の重要さに気付き、意識して取り組むことが大切だと思えました。また、10の姿が、小学校の接続にも繋がることも分かり、10の姿を意識しながら保育ができるようにしたいです。</p>
<p>○子どもの発想を活かした保育をされているから、子ども達が遊び込めるのだと感じました。2歳以下は、全身を使って遊べる環境がすごく良いなと思えました。子どもの様子をしっかりと見て環境を整えられていることに感心しました。</p>
<p>○全体的に身体を使った保育をされていて、子ども達が楽しく活動していました。年齢が大きくなると子ども自身が考えられるように、保育者の声かけや保育者が待っている姿が見られ、私も日々の保育の中で待つようにしたいと思えました。</p>
<p>○ドキュメンテーション作りはあまり経験がなかったので、すごく楽しく作ることができました。10の姿…まだまだ覚えられませんが、子どもの姿、成長してほしい項目とにらめっこしながら、計画を立てていければ…と思えました。</p>
<p>○子ども達が安定した生活を送るためには安心して過ごせる環境が大切で、それが小学校生活においても大事であることが良く分かりました。ドキュメンテーションなど実際に作ってみたりするのも他園の先生と色々な話をしながらできたので良かったです。</p>
<p>○ドキュメンテーション作りを実際に行ったのは初めてでした。個人の成長記録にもなり、保育者にとっては保育の改善に繋がっていくことも知りました。自分の中で想像していたよりも、シンプルに作りポイントを押さえて作ることを今後活かしていきたいです。</p>
<p>○今回ドキュメンテーションは、保育を振り返るためのツールであることがとてもよく分かりました。写真1枚から見えてくるものもあり、今後クラスでも活用していきたいと改めて感じました。</p>